

平成27年11月17日

常温乾燥型一液フッ素樹脂塗料

アクアトップF
技術資料

アクアシール会
大同塗料株式会社

本社(大阪) 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号
TEL.06-6308-6289 FAX.06-6308-3618
東京支店 〒135-0031 東京都江東区佐賀1丁目18番8号
TEL.03-3642-8431 FAX.03-3643-5560

アクアシール HP <http://www.aquaseal.jp>
大同塗料株式会社 HP <http://www.daido-toryo.co.jp>

試験データ 目次

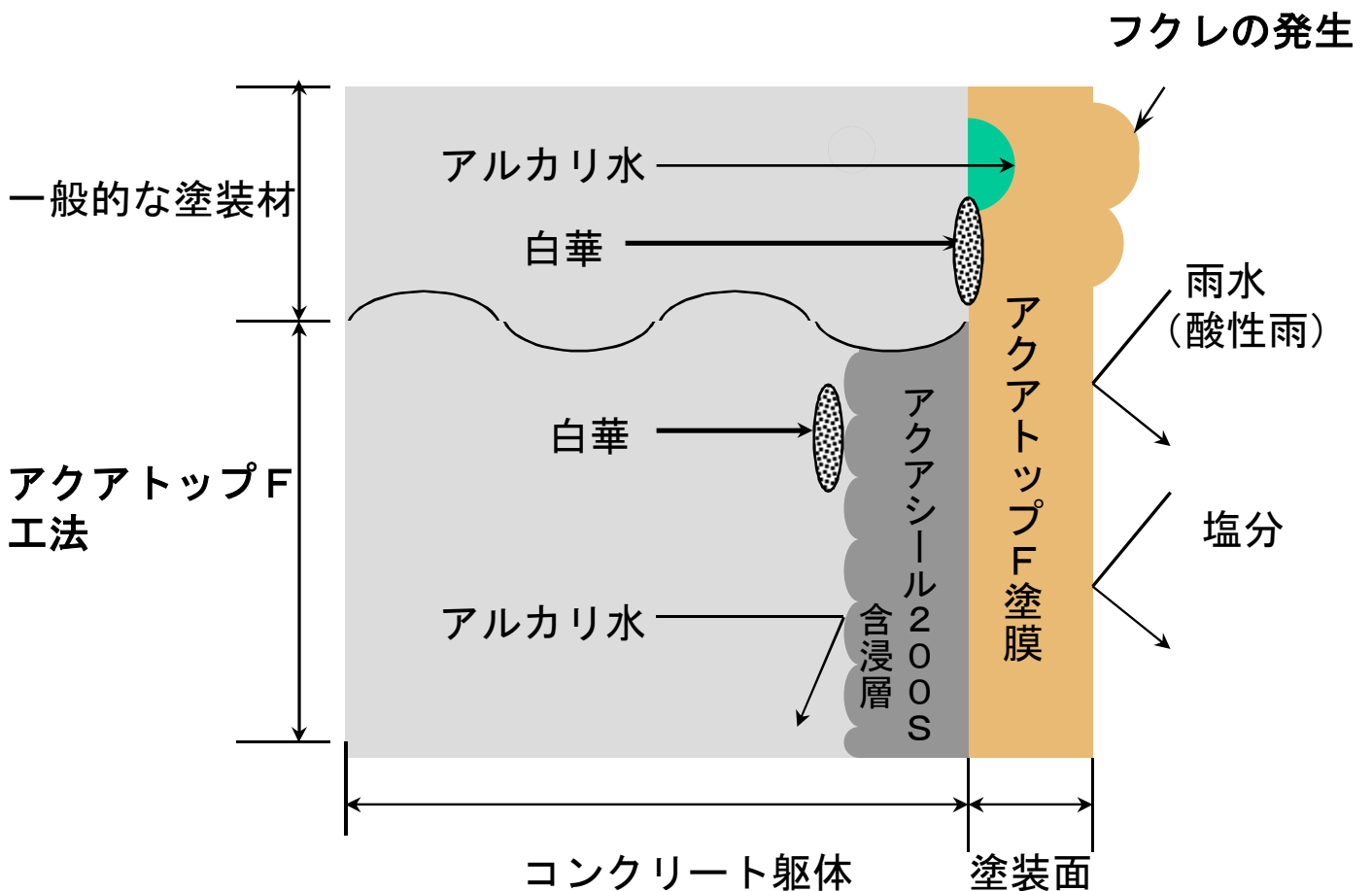
目次

1	「アクアトップF工法」概念図	1
2	一般性状(品質仕様書)	2
3	一般性能	3
4	試験例	
	①耐候性試験 促進耐候性	4
	②耐薬品性試験	5
	③シーリング材との接着性(先打ち)	6
	④シーリング材との接着性(後打ち)	7

試験データは代表サンプルの弊社試験値であり、規格値・保証値ではありません。
また予告なく変更する場合がありますのでご了承願います。

1. 「アクアトップF工法」 概念図

アクアトップF工法（打ち放しコンクリート濡れ肌防止工法）はコンクリートの躯体にアクアシール200Sが含浸し、吸水防止層を形成して裏面からの水分や白華、塗膜のフクレを抑制します。またアクアトップFの塗膜が酸性雨、中性化等からコンクリートを保護します。



2.一般性状(品質仕様書)

商品名	アクアトップF カラークリヤー艶消 白
化学名	フッ素樹脂塗料

一般性状	項目		備考
	外観	乳白色液体	
	臭気	溶剤臭	
	密度	0.93±0.05g/cm ³	23℃

「危険物」の区分品名	第4類 第2石油類
指定数量	1,000ℓ
「有機溶剤中毒予防規則」の種別	第3種有機溶剤等
「毒物及び劇物取締法」による表示	—

この材料の安全なお取り扱いにあたっては安全データシート(SDS)をご参照ください。
上記データは、規格値・保証値ではありません。

3. 一般性能

アクアトップFの一般性能試験の結果は下記のとおりです。

	試験項目	試験方法	試験値	
			カーキヤ-艶消白	キヤ-
1	外観	JIS K 5600 1-1 (4.4)	塗膜の外観が正常である。	塗膜の外観が正常である。
2	初期光沢度	JIS K 5600 4-7	6	7 8
3	付着性	JIS K 5600 5-6	分類0	分類0
4	耐水性	JIS K 5600 6-2 H ₂ O 30日間	異常なし	異常なし
5	耐酸性	JIS K 5600 6-2 5% HCl 30日間	異常なし	異常なし
6	耐アルカリ性	JIS K 5600 6-2 5% NaOH 30日間	異常なし	異常なし
7	耐候性	キセノン3000h	異常なし (光沢保持率98%)	異常なし (光沢保持率96%)

[試験条件]

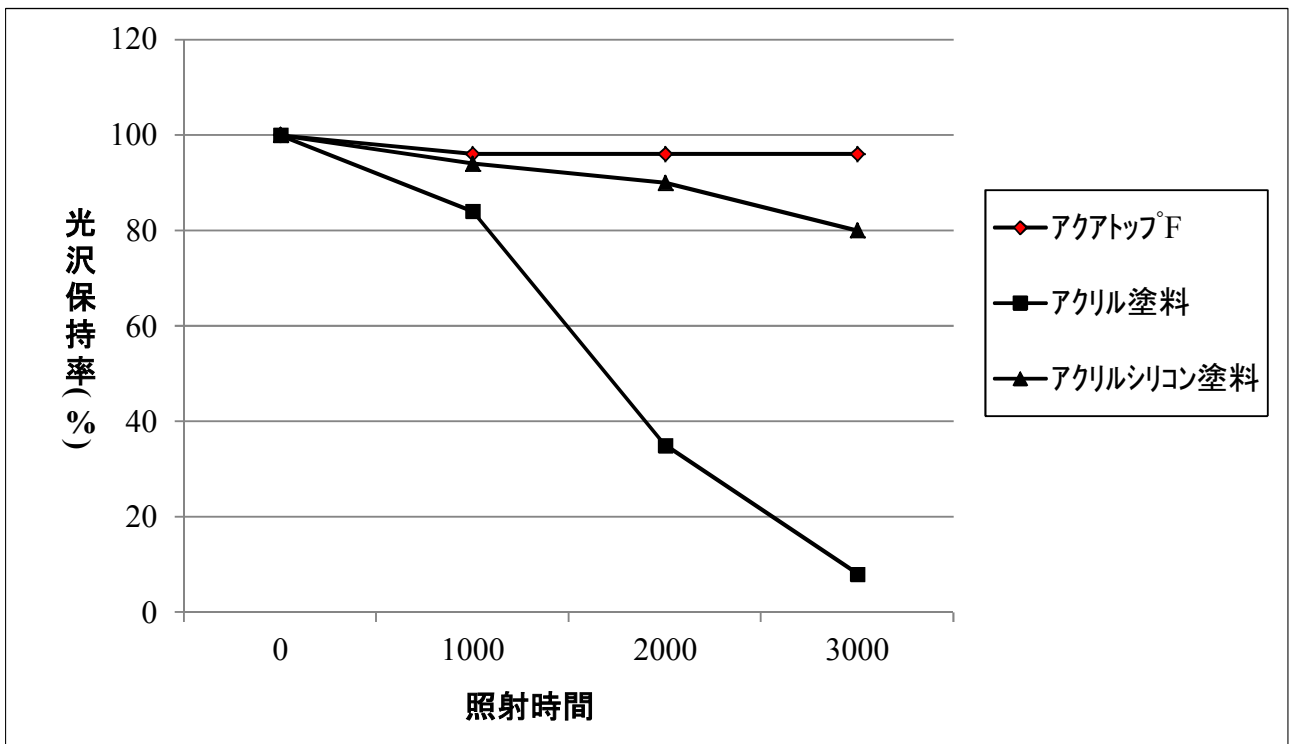
基 材：ISOモルタル

上記データは代表サンプルの試験値であり、規格値・保証値ではありません。

4. 試験例 ①耐侯性試験 促進耐候性

アクアトップFは一般のアクリル、アクリルシリコン塗料に比べ光沢保持率の低下が少なく、耐候性に優れています。
キセノンアークランプ式耐候性試験においても3000時間照射後も約90%以上の光沢率を保持しています。

促進耐候性試験



* 一般的に500時間で実暴露1年相当といわれています。

[試験条件]

製品：アクアトップF クリヤー

基材：ISOモルタル

上記データは代表サンプルの試験値であり、規格値・保証値ではありません。

4. 試験例 ②耐薬品性試験

アクアトップF塗膜は耐酸性、耐アルカリ性に優れ、塗膜の割れ、ふくれ、およびはがれ等の発生を抑制します。

試験	耐水性	耐アルカリ性	耐酸性
種類	水	5%NaOH	5%HCl
浸漬期間	室温 30 日	室温 30 日	室温 30 日
試験結果	クリアー	アクアトップF塗膜は、酸・アルカリに浸漬しても割れ、ふくれ、およびはがれ、軟化、溶出等の発生なし。	
	カラークリアー艶消白		

[試験条件]

基 材：ISOモルタル

上記データは代表サンプルの試験値であり、規格値・保証値ではありません。

4. 試験例 ③シーリング材との接着性(先打ち)

- シーリング材を先打ちした場合の接着性

[試験結果]

シーリング材		先打ち
1液	シリコン	×
	変性シリコン	×
	変性シリコン ノンブリード	×
	ウレタン	×
	ウレタン ノンブリード	×
	アクリル	○
	アクリル ノンブリード	×
2液	変性シリコン	×
	変性シリコン ノンブリード	×
	ウレタン ノンブリード	×
	ポリサルファイド	×

上記結果より、
ほとんどのシーリング材に、アクアトップFは接着しません。

[試験条件]

製 品: アクアトップF カラークリヤー艶消白

試験方法: 各種シーリング材を充填し、既定の養生時間後、
上記アクアトップFを塗布し、1週間後の接着性を試験した。

上記データは代表サンプルの試験値であり、規格値・保証値ではありません。

4. 試験例 ④シーリング材との接着性(後打ち)

・ シーリング材を後打ちした場合の接着性

[試験結果]

シーリング材		後打ち	
		プライマー有	プライマー無
1液	シリコン	○	○
	変性シリコン	○	○
	変性シリコン ノンブリード	○	○
	ウレタン	○	×
	ウレタン ノンブリード	×	×
	アクリル	×	×
	アクリル ノンブリード	×	×
2液	変性シリコン	○	×
	変性シリコン ノンブリード	○	○
	ウレタン ノンブリード	○	×
	ポリサルファイド	○	×

当社試験値であり、各種シーリング材の成分およびメーカーによってバラツキがありますので、施工の場合必ず接着性の試験を実施しご確認ください。

[試験条件]

製 品: アクアトップF カラークリヤー艶消白

基 材: スレート板

試験方法: 上記アクアトップFを塗布し、その上に各種シーリング材を充填し、養生後に接着性を確認した。

上記データは代表サンプルの試験値であり、規格値・保証値ではありません。